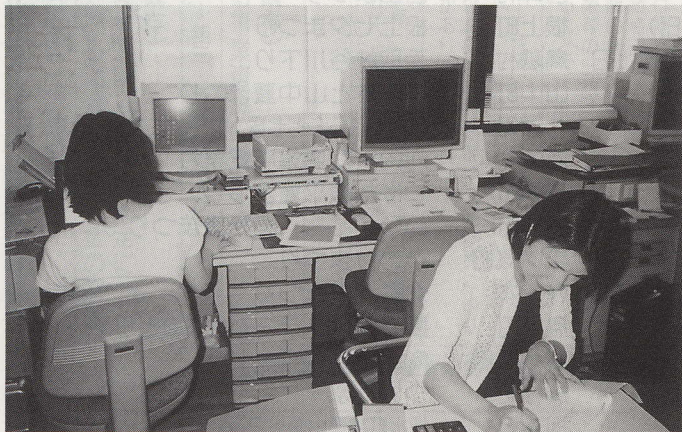
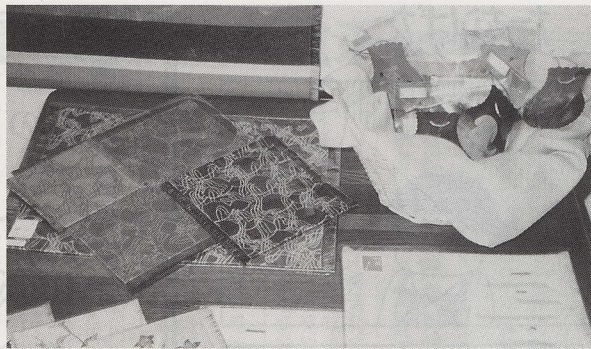


## 探訪 チャレンジ企業 3

### 夢のある新商品開発に全社員一丸 鶴来町・(株)出口織ネーム



女性の感性豊かな特性が商品企画、営業面に活かされる企業

事になされている。しかし、何と云っても社長出口勉さんの姿勢は素晴らしく毅然としている。その一は、織ネームは何時まで経っても主役となれる商品でない。一度この織ネームの技術を使って主役となる商品を作ってみたいという強い願望を持ち続け新商品開発に挑戦して来たこと。第二は、異業種交流に参加し、交流仲間から企業経営について真摯に学び実践してい

ること。第三は、生産は小口のロットで多種多様に徹していること。第四は、糸づくりから最終の商品段階まで自社で仕上げ、商品に対し、責任と誇りをもって消費者へ提供していること。第五は、自社製に対応するため、独自考案の機械や新鋭機械の導入を積極的に行い、今やちよつとやそつとで誰もまねの出来ない設備を持つまでになり、これらを駆使して夢のある新商品づくりに余念がない。

こうした中から産まれた商品は、匂袋、コースターの小物から卓布、バッグ、壁かけ等多彩であり、すべて商品として売れて行く。特に壁かけは白山重織と命名し、優れた

新製品は開発できるが、新商品は容易に開発できないという考えがある。それは、如何にアイデアを出した新製品であっても、末端の消費者が消費し使ってくれなければ、商品といえず製品の段階に止まっているからである。それ程までに新製品から新商品に至る距離は近くて遠いのである。

沈滞する繊維業界にあつて新商品を開発し、異色の存在として活躍しているのは、鶴来町にある株式会社出口織ネームである。何が異色かといえば、従業員十六名の中、男性は二名のみで残り全員女性である。しかも、彼女達は、社長が自慢する程優れており、各自責任をもって仕事をこなし、十分まかせられることが第一。第二は、新商品企画や開発に当っては、女性ならではの意見を出し、そのため、的確に時代に合った新商品を開発できること。第三は、営業は社長の奥さんを始め三人で担当し、物産展や展示出品会で全国を駆け巡り、販売現場におけるお客の声を吸収し、次回の新商品開発に活かすなど実に商品化の取り組み連携は見



オリジナル商品の開発に懸ける出口社長

デザイナーと共に繊維製品の新しい分野を開いたといえよう。また最近では、刺繍と見紛う如きジャカードによる織の上の手縫い刺繍をドッキングさせるなど新商品を開発し、異業種との成果を上げるなど、新商品にかける夢は拡大続くばかりである。

もの造りが好きで

たまらないこの姿勢が、経営という枠組みの中で活かされ、しかも社員全員が責任をもって参加するところに、製品から商品への遠い道程を見事短縮し、不況にもかかわらず元氣印の企業となっているのである。

(お問い合わせ)

株式会社出口織ネーム

石川郡鶴来町本町

4丁目子25番地

TEL 〇七六一九二一三三三三

FAX 〇七六一九二一四六三

この新コーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会をお訪ねください。